

会議名	第2回宇部市産業振興計画推進委員会
日時	令和7年7月14日（月曜日）9時30分～10時30分
場所	宇部市役所5階 第2委員会室
出席者 （敬称略）	委員14名（欠席4名） 事務局7名 （宇部市産業経済部2名、成長産業創出課1名、産業政策課4名）
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2回宇部市産業振興計画推進委員会 次第 ・ 資料1 宇部市産業振興計画推進委員会スケジュール ・ 資料2 中小企業・小規模事業者の動向 ・ 資料3 宇部市産業実態等アンケート（事業所を主たる販売先とする企業） ・ 資料4 宇部市産業実態等アンケート（個人を主たる販売先とする企業） ・ 資料5 重点施策ロジックモデルシート ・ 資料6 産業実態等アンケート概要 ・ 宇部市産業振興計画推進委員会 委員名簿 ・ 宇部市産業振興計画 概要版 ・ 第1回事後アンケート回答 ・ ご意見アンケート
会議内容	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 会長及び副会長の選出について 2. 産業振興計画について 3. 産業実態等アンケートについて 	
主な議事内容	
<p>議題（1）会長及び副会長の選出について</p> <p>≪委員から自薦、他薦等の意見はなく、事務局一任の提案あり≫</p> <p>⇒事務局より、会長は村上委員、副会長は林委員が就任することを提案</p> <p>⇒委員異議なし</p> <p>議題（2）産業振興計画について</p> <p>≪事務局より、産業振興計画概要、スケジュール、ロジックモデルシートについて説明≫</p> <p>⇒質疑・意見は以下のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 来年度の施策の検討は、本員会で審議されるのか。（委員） <p>⇒今年度予定している5回の委員会の中で、計画の見直しと併せて来年度の施策についても御意見いただきたい。（事務局）</p> <p>議題（3）産業実態等アンケートについて</p> <p>≪産業実態等アンケート、中小企業の動向について説明≫</p> <p>⇒質疑・意見は以下のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業実態等アンケートは、前回と同じ事業者に送付するのか。前回とは別に選定基準を設けるのか。（委員） <p>⇒前回と同様の選定基準で、企業を抽出する予定。前回のアンケート実施時から事業形態が変化した企業もあるので、改めて抽出することを予定している。（事務局）</p>	

- ・今年度に実施する産業実態等アンケートは、前回より項目が増えるのか。前回の項目で必要でなかったものを減らすことがあるか。（委員）
 - ⇒変化を見るために、前回実施したアンケート内容と極力同一の内容で実施を検討しており、大きく変更することは想定していない。委員の御意見をいただきながら、アンケート項目の追加等検討していきたい。（事務局）
 - ・アンケート回答に負荷がかからないようにすることが重要だ。項目が増えすぎると、回答率が下がったり、精度が下がったりする懸念があるので、回答しやすいアンケートにすることが必要だ。（委員）
 - ・前回実施したアンケートの回答率はどのくらいだったか。（委員）
 - ⇒前回の回答率は25%程度（事務局）
 - ・回答率が半分未満の理由、企業からの意見は出ているか。例えば、アンケートのボリュームが大きく、回答する時間が割きにくい、アンケート自体に興味を示していただけないといったような状況把握はしているか。（委員）
 - ⇒前回実施したアンケートの回答率が、本市が実施した他のアンケートと比較し、著しく回答率が低い状況ではなかった。企業からの御意見も特に伺っていない。（事務局）
 - ・前回のアンケート項目を見て、ICTについてなど、小規模事業者に適していない項目があると感じた。従業員の数に応じた質問内容が重要だ。（委員）
 - ⇒前回のアンケートからの変化を測るために、質問項目は前回と同様にし、そのようなことは追加項目で反映してはどうか。（委員）
 - ⇒小規模事業者や個人を主たる販売先とする事業者においても、ICTやDXの取組は徐々に広がりを見せている。また、アンケート項目に入れることによって、小規模事業者の方にも意識を持っていただくという意味でも、アンケート項目に入れるのは良いと考える。（事務局）
 - ・アンケートに対して、どのような仮説を立てているか。（委員）
 - ⇒中小企業・小規模事業者の全国的な動向は、国の統計資料があるが、宇部市の中小企業・小規模事業者は全国的な動向と差異があるのか、差異があった場合には、どこで差異が生じているのかというところが宇部市の課題になると考えている。全国的な動向と差異がなかった場合でも、自らが抱える課題の対策に取り組めていない企業の要因や、こういった施策を展開していけばいいのかを考えることが最終的に目指すところであると考えている。（事務局）
 - ・前回のアンケート結果で、宇部市にはどのような特徴があることが分かり、それに対して、3年間どのような施策を打ってきたか（委員）
 - ⇒（資料6 産業実態等アンケート概要2，3頁参照）宇部市においては、充実した事業環境があるにもかかわらず、新しい産業が生まれていないことが課題である。基本方針1では、成長産業の創出に取り組んできた。今年度からは、うべスタートアップで起業コミュニティの活動をしており、起業を目指す若者と地元企業や大学が結びつき、オープンイノベーションが生まれる場としている。
- 基本方針2・3では、地元産業の継続と強化について、働きやすい職場環境づくりや、多様な人材の確保、人材の育成について取り組んできた。また、基本方針4については、常盤通りのウォーカーブル化、トキワスクエアのように、まずは、市役所周辺地域の活性化・いぎわい創出

に取り組んでいる。目的を絞りながら4つの基本方針に取り組んできた。(事務局)

- ・アンケート回答方法は紙のみか。アンケート送付先を増やすことも検討してみてはどうか。(委員)

⇒アンケートはWeb回答も予定している。事業者にアンケートを郵送し、回答方法は郵送で返送またはWeb回答を予定している。アンケート送付企業数は別途検討する。(事務局)

- ・アンケートの答率を上げるための方法は検討しているか。(委員)

⇒アンケートを送付した後に、電話で回答を依頼する方法等を検討している。(事務局)

- ・アンケートに回答しなかった人の意見を汲み上げる工夫が必要だ。例えば、当委員は事業者との関係があるので、確認できている実態をアンケート代わりに提出するというような工夫も必要ではないか。(委員)

⇒当委員会で、今後も意見をしっかり届けていただきたい。また、企業訪問の際に伺った意見も反映させていきたい。(事務局)

- ・市が事業者と密接な関わりのある団体に依頼して、団体から各事業者にアンケート回答の協力を依頼するといった方法も考えられる。(委員)

⇒そのような手法も検討していく。(事務局)

その他 事務局からの事務連絡

アンケート意見

- ・アンケート調査について、調査報告書づくりの為の調査に感じる。産業別に考察すべきと思う。(委員)
- ・前回のアンケートの結果(概要)が知りたかった。また、今回のアンケートで、どのようなことが知りたくて、その結果をどのように見直しに利用するのか、産業振興計画の重点施策との相関などがあれば、理解がしやすかった。(委員)